

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
プロダクトデザイン実習 3											
対象	3年次	開講期	前期	区分	選	種別	実習	時間数	120	単位	4
担当教員	大山敏弘			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
工業製品や雑貨などデザインの知識と技術を学び、作品を制作します。											
到達目標											
クライアントの要望を受け、プロダクトデザインの目的や企画意図についての的確に理解すること、効果的な手段について考察しリサーチを行うこと、考察したことをビジュアル化し教員に提案し検証すること、完成したデザインをわかりやすく説明することを目標としている。											
授業方法											
学内外で実際に使用されることを前提とした課題制作を行う。クラス＝デザイン制作室という認識をもって発案、リサーチ、制作相談、検証、発表、評価を行い、制作室としてのデザインクオリティの向上を心がける。円滑なコミュニケーションに基づきデザイナーとして集中した制作ができるようになることを目指す。											
成績評価方法											
課題完成度50% 提出課題完成度を総合的に評価する。リサーチ20% 制作準備と過程を評価する。相談検証20% 制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。プレゼン10% 制作物の発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	課題説明、コンセプトアイディア										
第2回	コンセプト立案、確定										
第3回	コンセプトに基づくスケッチおよびダミー制作①										

2025年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
プロダクトデザイン実習 3	
第4回	コンセプトに基づくスケッチおよびダミー制作②
第5回	コンセプトに基づくスケッチおよびダミー制作③
第6回	プランニングリファイン①
第7回	プランニングリファイン②
第8回	中間プレゼンテーション
第9回	設計、デザイン①
第10回	設計、デザイン②
第11回	デザインモデル作成①
第12回	デザインモデル作成②
第13回	プレゼンテーションデータまとめ
第14回	最終プレゼンテーション
第15回	卒業制作に向けて①